

Week of March 31 – Why Are You Crying? Special Small Group Lesson

知り合う

「大逆転 」が、しばしば歴史に残るのはなぜでしょうか？

聖句 – ヨハネによる福音書 20:1-17 (聖書協会共同訳)

1 週の初めの日、朝早く、まだ暗いうちに、マグダラのマリアは墓に行った。そして、墓から石が取りのけてあるのを見た。2 そこで、シモン・ペトロのところへ、また、イエスが愛しておられたもう一人の弟子のところへ走って行って、彼らに告げた。「誰かが主を墓から取り去りました。どこに置いたのか、分かりません。」3 そこで、ペトロともう一人の弟子は外に出て、墓へ行った。4 二人は一緒に走ったが、もう一人の弟子のほうが、ペトロより速く走って、先に墓に着いた。5 身をかがめて中をのぞくと、亜麻布が置いてあるのを見たが、中には入らなかった。6 続いて、シモン・ペトロも着いた。彼は墓に入り、亜麻布が置いてあるのを見た。7 イエスの頭を包んでいた覆いは、亜麻布と同じ所には置いてなく、離れた所に丸めてあった。8 それから、先に墓に着いたもう一人の弟子も中に入って来て、見て、信じた。9 イエスが死者の中から必ず復活されることを記した聖書の言葉を、二人はまだ理解していなかったのである。10 それから、この弟子たちは家に帰って行った。11 マリアは墓の外に立って泣いていた。泣きながら身をかがめて墓の中をのぞくと、12 イエスの遺体の置いてあった所に、白い衣を着た二人の天使が、一人は頭の方に、一人は足の方に座っているのが見えた。13 天使たちが、「女よ、なぜ泣いているのか」と言うと、マリアは言った。「誰かが私の主を取り去りました。どこに置いたのか、分かりません。」14 こう言って後ろを振り向くと、イエスの立っておられるのが見えた。しかし、それがイエスだとは分からなかった。15 イエスは言われた。「女よ、なぜ泣いているのか。誰を捜しているのか。」マリアは、園の番人だと思って言った。「あなたがあの方を運び去ったのでしたら、どこに置いたのか、どうぞ、おっしゃってください。私が、あの方を引き取ります。」16 イエスが、「マリア」と言われると、彼女は振り向いて、ヘブライ語で、「ラボニ」と言った。「先生」という意味である。17 イエスは言われた。「私に触れてはいけない。まだ父のもとへ上っていないのだから。私のきょうだいたちのところへ行って、こう言いなさい。『私の父であり、あなたがたの父である方、また、私の神であり、あなたがたの神である方のもとに私は上る』と。」

(聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会 Japan Bible Society, Tokyo 2018)

学び

❖ 今日の聖句

➢ 今日の聖句の「主な 登場人物」は誰ですか？
➢ イエス様とどのような関係を持つ人物ですか？ (ルカ 8:1-3)
➢ なぜ彼女は泣いていたのでしょうか？何が起こったのですか？

❖ ディスカッション

1. 復活は福音をどのように確証するのでしょうか？(ローマ 6:4、ルカ 24:6-7)
2. イエス様の復活から、私たちはどのような約束を受けていますか。
   (1 ペテロ 1:3、ローマ 8:11)
3. イエス様の復活は私たちにどのような希望をもたらしますか？

イエスは言われた。「私は復活であり、命である。私を信じる者は、死んでも生きる。生きていて私を信じる者は誰も、決して死ぬことはない。このことを信じるか。」
(ヨハネによる福音書 11:25-26)

分かち合い

主の御手によって、あなたや知り合いの人生が一変した時について分かち合いましょう。

成長

今日学んだことを踏まえて、祈りの中で：

❖ 何を告白できますか？
❖ 神のどんなところを心から賛美できますか？
❖ 神に感謝できることは何ですか？

祈りの課題を集めて、お互いのために祈りましょう。